

主な出来事

【内政】

- ボンゴ大統領による年頭演説
- 憲法改正案の採択
- 国会議員定数の減少

【外政】

- 王毅・中国外交部長によるガボン訪問
- ボンゴ大統領によるECCAS事務局長との会談
- ボンゴ大統領による第30回AU総会出席
- 上院議長による訪中

【経済】

- ガボン・中国協力：投資審議会事務所の設立

【内政】

1 ボンゴ大統領による年頭演説

12月31日、ボンゴ大統領は恒例の国民向け年頭演説を行い、国家の団結・融和を呼びかけたほか、本年の総選挙の実施、年間1万人の雇用創設といった各種施策・改革を発表した。（2日付UN）

2 憲法改正案の採択

10日、上下院が招集され、憲法改正案に係る採決が行われた。上下院議員213名のうち、賛成197、反対14、棄権2で新憲法が採択された。（10日付UN）

3 「Les Démocrates」の総選挙参加表明

10日、「Les Démocrates」代表のズバ・ンダバ氏（前国民議会議長）は、次期総選挙への参加を表明し、政府に対して公正で透明性のある選挙の実施を要請した。（10日付UN）

4 国会議員定数の減少

政治対話覚書に基づき、国民議会議員数は120から143へ、上院議員数は102から51へ修正され、国会議員定数は222から194に減少した。（29日付GR）

【外政】

1 王毅・中国外交部長のガボン訪問

15日、ボンゴ大統領は王毅・中国外交部長と会談した。今回の王毅外交部長ガボン訪問は、2016年12月のボンゴ大統領訪中時に発表された両国間の新パートナーシップに基づくもので、同パートナーシップは政治経済面での両国関係を強化し、主要な共通関心事項について両国首脳の見解を収斂させようとするものであり、今次会談で、両者はこの

約束を確認し合った。また、王毅外交部長はメソネ外相と会談し、ガボンが「一つの中国」政策及び主要な国際問題における中国の立場を支持していることに謝意を表した上で、中国は「台頭するガボン戦略計画（PSGE）」に基づくガボンの発展に向けた努力を支持している旨述べ、雇用と経済利益の創出につながる天然資源の加工分野において協力したいと述べた。（16日付UN）

## **2 上院議長による訪中**

16－20日、俞正声中国人民政治協商会議主席の招待に応じ、ミレブ・オブッソン上院議長が中国を公式訪問した。「ミ」上院議長は、張徳江・全人代常務委員会委員長とも会談した。各種会談においては、良好なガボン・中国関係の更なる強化、ガバナンス、経済、環境分野における両国の議会間協力の深化が議題の中心となった。「ミ」上院議長は女性企業家協会など、経済界とも意見交換した。（17日付GR）

## **3 ボンゴ大統領による米国務次官補一行との会談**

23日、ボンゴ大統領は、ジェンデイイ・フレイザー米国務次官補を団長とする米国投資家グループと会談し、経済関係について意見交換を行った。（24日UN）

## **4 ボンゴ大統領によるECCAS事務局長との会談**

24日、ボンゴ大統領はアハマド・アッラームミECCAS事務局長と会談し、中部アフリカの政治・治安情勢について意見交換を実施したほか、ECCAS首脳会合開催の必要性について協議した。（25日付UN）

## **5 ボンゴ大統領による第30回AU総会出席**

28－29日、ボンゴ大統領は、アジスアベバにて開催された第30回AU総会に出席し、AU改革、大陸内自由貿易、アフリカ航空共同市場構想、汚職対策等について協議した。また、ボンゴ大統領は、気候変動に関するアフリカ首脳委員会議長として活動報告を行った。（29日付、30日付UN）

## **【経済】**

### **1 ガボン・中国協力：投資審議会事務所の設立**

2016年12月に中国国際貿易促進委員会（CCPIT）及びガボン国立投資促進庁（ANPI）との間で署名されたMOUに基づき、2017年12月26日、北京にて中国・ガボン投資審議会事務所が設立された。同審議会は、中国企業によるガボンでの投資促進に向けた役割を果たすほか、二国間の貿易促進に向けた活動を行う。（5日付UN）

### **2 オコンジャ・マンガン鉱床における生産**

2018年第2四半期より、オコンジャのマンガン鉱床において、印 Nouvelle Gabon Mining社による生産が開始される。最初の2年間は25万トン、3年目からは100万トンの生産が見込まれ、採掘期間は50年間と予想されている。（5日付UN）

### **3 2017年石油生産量発表**

2017年の石油生産量は、国内鉱区の埋蔵量の減少、OPECの減産合意等を理由に、前年9月末に比べ7.7%減の796万トンを記録した。（10日付GM）

#### 4 ポンゴ大統領によるワンストップ窓口, ANPI 新事務所の開所式開催

15日, ポンゴ大統領はワンストップ窓口及び国立投資促進庁 (ANPI) の新事務所の開所式を開催した。ワンストップ窓口により, 登記に係る費用削減等が可能となる。(16日付UN)

出典: PR(大統領府公式HP), UN(ユニオン紙), GM(ガボン・マタン紙), GN(ガボン・ニュース電子版ニュース), AFP, GA(Gabonactu.com), GR(ガボン・レビュー電子版ニュース), LG(ル・ガボン電子版ニュース), GE(ガボン・エコ電子版ニュース), AFP(フランス通信社), GL(ガボングローバル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコ・ノール紙)